

1	団体名	芦野地区地域づくり委員会
2	事業の名称	ホタルの里づくり事業 (3年継続事業1年目)
3	事業概要	<p>《ホタルの里を作る》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習会の開催・生息地調査 実施日：5/22 参加人数：14名 場所：芦野基幹集落センター、ホタル生息地 講師：なかがわ水遊園 目野 徹先生 ・目撃情報収集 実施日：5/26～6/14 12ヶ所 ・飛翔調査 実施日：6/下旬～7/月上旬 8ヶ所 ・調査会の開催 実施日：7/20 参加人数：17名 4ヶ所 ・環境整備 実施日：6/4、7/23 参加人数：42名
4	事業の成果や効果	<p>学習会を開催し、《ホタルの里を作る》ために必要なホタルの生態や住める環境づくりの方法などを学ぶことができた。学んだことを基に環境整備などを行い、地域住民の自然環境の保全意識を醸成することができた。</p>

1	団体名	伊王野地区地域づくり委員会
2	事業の名称	ミツマタ群生地周辺整備事業 (2年継続事業1年目)
3	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備・環境整備（立木伐採・小枝刈り・材木片付け・草刈り） 実施日：6/25、6/27、9/7、10/10 参加人数：計50名 ・ミツマタ植栽 実施日：12/4 参加人数：18名
4	事業の成果や効果	<p>地域住民自らが、ミツマタ群生地の環境整備（立木伐採・草刈り等）や植栽、取付道の整備に携わることで、住民間の交流と親睦を深めることができた。 また、地域資源に触れ、地域住民の自然環境の保全意識の醸成を図ることができた。</p>

1	団体名	大島地区地域づくり委員会
2	事業の名称	大島ふれあい田んぼアートづくり事業 (2年継続事業1年目)
3	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・田んぼアートづくり テーマ：しまたん（大島地区マスコットキャラクター） 種まき・田植え・稲刈り 実施日：5/11、6/18、6/19、11/20 参加人数：計24名 ・環境整備：実施日6/5、7/24、9/4、10/30 参加人数 計144名 ・マスコットキャラクターづくり「しまたん」 活動：5/15 ソフトボール大会（学びの森小学校出場） 5/22 夢フェスタしらかわ 5/28 学びの森小学校運動会 6/15 学びの森小学校田植え 7/23 黒田原夏まつり 7/31 こどもフェスティバル 9/11 大島地区敬老会 9/25 九尾まつり 11/6 大島ふれあい祭り ・大島ふれあい祭り開催 実施日：11/6 場所：上余笹橋河川敷公園 来場者数：約500名 内容：石窯ピザなどの地域住民による各種模擬店、マジックショーなどの ステージイベント等
4	事業の成果や効果	<p>河川公園等を利活用することで、地域住民がきれいに管理しようとする意識が醸成され、継続的に環境整備が図れた。また、町民主体のイベントである大島ふれあい祭りや田んぼアートでは、町内外からの参加者・見学者が年々増加し、地域住民の一体感も培っている。さらに、地域のマスコットキャラクター「しまたん」は、運動会などの小学校行事や敬老会などの地域行事、県内外のキャラクターが集まるイベントに参加し、元気な大島地区をアピールすることができた。</p>

1	団体名	黒田原地区地域づくり委員会
2	事業の名称	黒田原中心街賑わい創生事業 (3年継続事業3年目)
3	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会の開催 演題：黒田原の歴史 講師：山田 顕喜 氏 実施日：11/19 場所：まちづくりセンター 参加者数：105名 ・諸団体との連携体制の構築 まちづくり推進協議会との意見交換会 実施日：4/20、7/23、11/2 参加者数：計39名 歌声グループとの意見交換会 実施日：4/2 参加者数：4名 映画祭実行委員会との意見交換会 実施日：10/2 参加者数：3名 上ノ原地区住民との意見交換会 実施日：10/2、11/20 参加者数：22名 黒田自治公民館との意見交換会 実施日：11/21 参加者数：16名 音羽町自治公民館との意見交換会 実施日：11/24 参加者数：11名 ・黒田原駅前映画祭への参加協力 展示会で使用した写真や賑わっていた頃の黒田原の様子を写したパネルを飾った。 ・写真撮影会 実施日：2/26 参加者数：10名 ・写真展示会 3/30～4/4 ぎやらりーなな
4	事業の成果や効果	<p>「黒田原の歴史」についての講演会を開催したところ、100名を超す住民が参加した。黒田原地区の開拓を行った山田顕義伯爵や歴史について学び、郷土への誇りを持つことができた。2月、3月に開催される写真撮影会・展示会も黒田原地区の魅力を伝えるものであるので、その魅力を再認識することができる。</p> <p>また、黒田原地区に関係がある諸団体との意見交換会を実施することで、今後の事業にも相互に協力し、黒田原地区を賑わいのある街にしていくよう連携体制が構築された。</p>

1	団体名	高久地区地域づくり委員会
2	事業の名称	高久地区美観形成事業 (2年継続事業2年目)
3	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・彼岸花の植栽 実施日：7/3 参加人数：25名 植栽箇所：愛宕山公園、新高久地藏尊、新高久公民館、丸山神社、 本郷芭蕉翁塚、腰掛松碑、弓落地内、菱喰内地内 ・環境整備 実施日7/3、10/15、10/16 参加人数：計40名 実施箇所：彼岸花植栽場所の周辺、本郷地区・新高久地区
4	事業の成果や効果	<p>地区内の散策路や史跡・名所へ彼岸花を植栽し景観美化を行うことで、地域資源についての住民の共通理解と、その魅力を再認識することができた。さらに、地域の景観・自然環境の保全意識が醸成された。</p>

1	団体名	田中地区地域づくり委員会
2	事業の名称	田中地区地域交流促進事業 (2年継続事業2年目)
3	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・散策会の開催 実施日：6/19 参加人数：20名 内容：田中、落合、時庭地域 体力的に散策会に参加できない者は、田中農村公園にて グラウンドゴルフに参加 実施後、食事交流会 ・環境整備 実施日：6/5、7/2、7/9、8/20 参加人数：計54名 実施箇所：田中戸長役場跡
4	事業の成果や効果	<p>探訪マップを基に散策会を開催し、地域の史跡や名所を周知することで、継続的な地域散策が推進された。これにより、地域資源を住民が深く知ることができ、地域への誇りや郷土愛が醸成された。また、地域住民の交流の場を設けることで、更なる地域コミュニティが形成された。</p>

1	団体名	寄居地区地域づくり委員会
2	事業の名称	寄居地区魅力拡大事業 (2年継続事業2年目)
3	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・散策会・交流会の開催 実施日：7/31 参加人数：35名 内容：寄居地区内の史跡・名所の散策。終了後、寄居地区集落センターで交流会を開催した。 ・スイセンの植栽 実施日：11/12 参加人数：18名 スイセン1,000球を植栽 ・環境整備の実施 実施日：5/22、7/24、7/30、11/12、12/10 参加人数：計58名 ・他団体との交流 境の明神地域づくり懇談会（福島県白河市）に参加 実施日：8/28
4	事業の成果や効果	<p>散策会を通して地域資源を地域住民全体で深く知ることにより、地域資源等を学習することができた。また、スイセンの植栽や史跡等の環境整備など、地域資源を住民自らが継続的に維持管理、景観整備することで、地域への誇り、郷土愛の醸成を図ることができた。</p>

1	団体名	傾聴と在宅支援のボランティア・のぼらん
2	事業の名称	「傾聴と在宅支援」による地域支え合い事業 (3年継続事業1年目)
3	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・傾聴研修会の開催 実施日：2/22、23、3/1、2 参加者数：20名 目的：外部講師を招へいして、声かけや対応の仕方などの傾聴に関する知識・技術を学び、参加者同士が交流することで、地域を支え合うための基礎をつくる。 ・ケアラズカフェ「野の花」の開催 実施日：毎月第2木曜日 場 所：小規模多機能事業所「なでしこ」会議室 参加者数：24名 ・エンディングノートの作成、配布 作成：1,000部 配布：700部
4	事業の成果や効果	<p>介護する方同士の悩みなどを共有するケアラズカフェ「野の花」を開催することにより、地域とのつながりを促進し、介護者の負担感を和らげることができた。</p> <p>また、2月3月に傾聴研修会を開催することにより、傾聴に関する知識・技術を学び、参加者同士が交流することで、地域を支える人材を支援・育成し、地域を支え合う仕組みをつくることができた。</p>

1	団体名	那須の道を美しくする100人の会
2	事業の名称	竹のイノベーションを考える里山再生と地域振興 (3年継続事業1年目)
3	事業概要	<p>・「那須芦野竹灯り」 実施日：10/1 来場者数：約600名</p> <p>第1部 東陽小学校体育館（旧芦野小学校） 竹のワークショップ、竹の打楽器（トルン）コンサート</p> <p>第2部 芦野唐木田竹林 竹灯り（竹林回遊）、トルンライブ（竹林特設ステージ）</p> <p>・竹林整備 実施日：9/27、9/29、9/30、10/2、10/7 参加者数：計34名</p>
4	事業の成果や効果	<p>竹関連の音楽演奏、ワークショップ等を行い、参加者が竹に直接触れる体験をしてもらうことにより、竹を身近に感じ、利用価値を考え、放置竹林の問題と里山の一部としての利活用の方法を考えていくきっかけを作れた。</p> <p>また、竹林整備で地域資源を保全することにより、住民が地域を誇りに思う意識を醸成することができた。</p>

1	団体名	「那須・地ビール祭り 2016」実行委員会
2	事業の名称	「那須・地ビール祭り 2016」 (3年継続事業1年目)
3	事業概要	<p>・「那須・地ビール祭り 2016」を開催 開催日：9月3日（土）12：00～21：00 9月4日（日）11：00～17：00 開催場所：余笹川ふれあい公園 事業協力者：全国（地ビール）醸造会社、17社 その他食べ物店、17社（那須グルメ祭り） イベント参加人数：2日間で約8,000名 会場送迎バス：JR黒田原駅～イベント会場（余笹川ふれあい公園） JR黒磯駅～イベント会場（余笹川ふれあい公園）</p>
4	事業の成果や効果	<p>「那須・地ビール祭り 2016」を2日間開催することで、宿泊者、テーマパークに立ち寄る観光客や、飲食・お土産の販売の増加が見られた。</p> <p>また、町内2施設の旅館が地ビール祭り参加の特別宿泊パッケージツアーを企画販売したことから、今後も、関係団体と連携を図りながら、プランの開発及び販売していく。</p>

1	団体名	つながるひろがるアート展N a s u実行委員会
2	事業の名称	つながるひろがるアート展N a s u (3年継続事業1年目)
3	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・つながるひろがるアート展N a s u 開催期間：11月3日(木)～11月24日(木) 場所：那須地域のホテル、レストラン等 17施設 スタンプラリーを実施 ・障がい者アートワークショップ 開催日：11月3日(木) 会場：那須どうぶつ王国 参加者数：15名 ・作品展示 黒田原駅前映画祭 開催日：10月7日(金)、8日(土)、9日(日) 展示数：12点 那須高原友愛の森ストリートギャラリー 開催日：12月1日(木)～31日(土) 展示数：12点 ・つながるひろがるアート展の作品と音楽のコラボレーションコンサート 開催日：11月6日(日) 会場：ギャラリーバーン 出演者：中嶋竜一、助川久美子、マ・メゾン光星太鼓教室メンバー 参加者数：約50名 ・絵画作品カレンダーの作成、配布 作成：3,000部 配布先：町内の小学校・中学校の全生徒など ・講演会「障がい者アートの地域づくりについて」 開催日：2月25日(土) 会場：ゆめ・プラザ那須 ・報告書、図録(イラスト集)の作成、配布 作成：600部 配布先：美術館関係者、福祉施設など
4	事業の成果や効果	<p>障がい者アート展、ワークショップなどの障がい者の芸術的な才能に触れる機会をつくることで、地域住民及び観光客等の障がい者への理解を深めるきっかけをつくることのできた。</p> <p>また、作品カレンダーを小中学生に配布することでも、障がい者アートに触れる機会を作り障がい者への理解を深めるきっかけをつくることのできた。</p>

1	団 体 名	あかりキッチン
2	事業の名称	あかりキッチン (3年継続事業1年目)
3	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事交流会の開催 実施日：5/30、6/30、7/30、8/30、9/30、10/30、 11/30、12/25、1/30、2/28、3/30 参加人数：計302名 ・ 研修会へ参加 「那須地方食と農の交流会」 2名 「西那須野コープ 菓子講習」 3名
4	事業の成果や効果	<p>高齢者とスタッフが共に調理し、食事を通じて交流を図ることで、高齢者への栄養指導を行い、健康状態を把握することができた。また、食を通じて交流することにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活を送る一助となり、寝たきりや認知症を予防することができた。</p>